

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営方針

設備機器等の更新を行い、既存テナント維持及び新規テナント獲得を推し進め、安定的かつ堅実な経営を実現

② 中長期の経営戦略

1. 品質向上とテナント連携

品質の高いビル運営とテナント各社との連携強化により貸室安定化を推進

2. 保守管理と設備改善

日常の保守管理と速やかな設備改善により既存テナント維持と新規獲得を実施

3. 老朽化対応

建築後50年経過した老朽化ビルの建替に向けての検討を開始

4. 財務基盤強化

株式集約化に伴う株主安定化と運営経費の節減・効率化により財務基盤を充実

③ 対処すべき課題

① 新築ビルへの移転需要

- ・効率的な使い方ができる大規模新築ビルへの移転需要が根強く既存ビルは厳しい状況に直面

② ビル老朽化への対応

- ・建築後50年経過したビルの老朽化。建替検討が必要

③ 経営環境の変化

- ・物価高や人件費・原材料費・燃料費上昇が企業収益を圧迫
- ・長期金利が2%超となり金融環境が変化

面接で使えるポイント

- ・首都圏都心部のオフィス需要が期待される中、大規模新築ビルへの移転需要に対応し既存ビルの競争力を高める取組み
- ・建築後50年経過したビルの建替検討を通じた経営課題への対応姿勢と長期的なビジョン
- ・ROEを重要指標として掲げ、財務体質強化と株主への継続的な利益還元を実現する経営責任の姿勢

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

－（推移を描ける期数の開示がありません）

要するに
不動産の賃貸業を事業目的としている

主力事業・セグメント

・不動産業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高

－（未開示）

営業利益率

－（未開示）

財務健康度

66点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 78.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収

－（未開示）

平均年齢

－（未開示）

平均勤続

－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

